

平成25年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

行 財 政 局 予 算 要 求 の 内 容			
事 業 名	事 業 概 要	要求額	所管課 電話番号
市庁舎整備基本計画の策定	平成24年度に策定する市庁舎全体の建物構成や規模、必要な機能、本庁舎の耐震補強の工法等の基本的な方向を示した「市庁舎整備基本構想」を基に、具体的な整備規模、整備スケジュール、整備手法等を盛り込んだ「市庁舎整備基本計画」を策定する。	50,800	総務部 総務課 222-3045
公立大学法人京都市立芸術大学における新たな客員教授の採用	京都市立芸術大学の学生の専攻領域における教育及び研究について一層の充実と活性化を図るため、客員教授を採用する。	3,300	総務部 総務課 222-3045
原子力防災体制の充実	平成24年度に策定する「京都市地域防災計画 原子力災害対策編」に基づき、原子力災害の発生に備えた体制を整える。 ・原子力災害予防対策 原子力防災に関する知識の普及・啓発、情報伝達・避難体制の強化、環境放射線モニタリング体制の拡充等 ・原子力災害応急対策 表面汚染検査（スクリーニング）体制の整備、緊急時モニタリング体制の整備等	24,900	防災危機 管理室 212-6792
災害用備蓄物資の充実	平成23年度に提言を受けた防災対策総点検委員会からの最終報告を踏まえ、京都市第3次地震被害想定による最大想定避難者約30万人に対する災害用備蓄物資（防寒対策物資（毛布）、飲料水等）の充実強化を図る。	30,300	防災危機 管理室 212-6792
観光客等帰宅困難者対策	国際文化観光都市である本市の実情を踏まえ、平成24年度に策定する「観光地避難誘導取組指針」及び「避難誘導マニュアル（雛形）」に基づいた取組を推進する。 ・観光客が集中する清水・八坂地域及び嵯峨・嵐山地域における「地区避難誘導計画」を作成する。 ・各観光地の商店街などの協力をいただき、避難対応の方法等を記載した「パンフレット（4箇国語表記）」の配備、避難誘導標識の設置、Wi-Fiを活用した緊急災害情報の提供等を行う。	20,800	防災危機 管理室 212-6792
市内全避難所における避難所運営マニュアル作成	24年度に策定した「京都市避難所運営マニュアル（雛形）」とその「手引き」に基づき、平成26年度までの2箇年計画で、各避難所ごとのマニュアルを、地域住民の方々との共汗により策定する。また、各学区や町内会等での訓練や研修の実施による検証を行い、マニュアルの更なる改善・充実を図る。	19,200	防災危機 管理室 212-6792

行 財 政 局 予 算 要 求 の 内 容			
事 業 名	事 業 概 要	要 求 額	所 管 課 電 話 番 号
市有建築物の最適な維持管理計画策定のための調査	効率的かつ効果的な維持修繕の実施による長寿命化など、市有建築物の最適な維持管理を推進するため、保有する建築物の性能や維持修繕の経過、管理運営状況等の情報を一元的に整理・分析したうえで、「市有建築物最適維持管理計画(仮称)」(平成26年度策定予定)の骨子づくりに着手する。	5,000	財政部 財産活用 促進課 222-3281
行 財 政 局 合 計		154,300	7 件